

研究課題(テーマ)		教養教育センターの多様性の情報発信	
研究者	所属学科等	職	氏名
代表者	教養教育センター	教授	福原忠
研究結果の概要			
<p>教養教育センターは、文・理を問わず多様な人材を擁す、富山県立大学内で最大規模の組織である。その多様性から来る視座を社会へ発信する場として、教養教育センターのホームページを一新した。(https://tpu-kyoyo-center.jp/)ウェブデザイン専門の業者に外注することで、見た目にもわかりやすく、幅広い閲覧者を意識したページ作りを目指した。定型的な内容(挨拶・理念・教員紹介)に加え、以下のコンテンツを創設し、定期的に更新することで、常に新しい情報を発信する場を構築した。</p> <p>マンスリーコラム：教員の研究内容に限らず、教養ゼミ、時事問題や趣味に至るまで、多様なリベラルアーツを発信する場を構築した。月に1つずつ更新する。多様な人材で構成される、まさに教養教育センターらしい内容を目指した。</p> <p>最近の研究成果：各教員の研究成果を社会に還元するアウトリーチ活動の一環として、選りすぐりの研究成果や現在進行形のホットなトピックスなどを紹介する場を構築した。上記のコラムと比べ専門的内容にすることで、差別化を図った。</p> <p>研究談話会：異分野間の相互理解と教養教育に必要な発信力・教養力を高めるために、文理の垣根を越えて学内向けに開催されるセミナーで、ここ数年で教養教育センターが独自に取り組んでいる試みである。その記録をまとめ、情報発信する場を創設した。</p>			
今後の展開			
<p>ホームページの公開は2023年2月である。今後、日を追うごとに内容が追加更新され充実することで、当センターのみならず、富山県立大学のプレゼンス向上へも繋がることが期待される。</p>			